



承認●瀬谷区第27号

ほのぼのせや

www.seyaku-shakyo.jp

ほのぼのせや ふれあい助成金 活動団体紹介 瀬谷区三ツ境88-5 045-274-2149 10~15時(月~金)

「街のつどいの広場 ほっとカフェ」

月曜日のお昼頃、街のつどいの広場ほっとカフェに行ってきました。私たちが部屋に入るとすぐ、女性が二人入ってきました。他にも、お孫さんを連れてきた女性や、0歳の赤ちゃんを連れてきた若いお母さんたちが大勢来ました。部屋はテーブル席と和室があり、お母さんたちが和室で赤ちゃんを寝かせて食事をしたり、スタッフと話をしている姿が見られました。ここには、近くの長屋門公園でのボランティア活動帰りの男性が、一人でふらっと立ち寄ることもあり、0歳の赤ちゃんから80代の方までそれぞれの過ごし方をしている様子でした。代表の久保園さんは、「いつでも開いていて、話し相手になってくれる人がいて居心地がいい、ここに来てよかった」と思ってもらえる場所にしたい、とのこと。しかし、運営にあたっては利用者負担の協力が欠かせない。補助金や助成金について調べたが、対象になるものがなく、ほのぼのせやふれあい助成金が初めての助成金となり、瀬谷区の人に支えられていることを実感している、と話してくれました。



スタッフのAさんと知り合いで、今日は、夏休みだから孫を連れて来たの

何度も利用しています。話も聞いてもらえるし、とても助かっています。週に1回は来ています

戸塚に住んでいるの。ここは、阿久和に住む姉が教えてくれて、今日は友達を連れてきました

初めてほっとカフェに行ってみて、気楽に入ることができていいな、と思った。一般の飲食店とは違って、自宅のような感じがする。特に、赤ちゃん連れの人には、畳の部屋があったりと、とてもいい場所だと思った。(遠山編集委員)

平成28年度 ほのぼのせや ふれあい助成金 130団体に総額8,317,000円を助成しました。

この助成金は、みなさまからの賛助会費・共同募金・善意銀行などを活用して、地域福祉の活動を応援しているものです。

A:市民参加による地域福祉推進事業助成		B:障害当事者活動助成		C:福祉のまちづくり活動助成		D:障害者支援組織・障害当事者団体助成		E:その他福祉団体及びボランティア活動の連絡会助成		F:子育てグループ	
特定非営利活動法人 せや	198,000	音声訳グループつくしの会	70,000	はつらつクラブ	50,000	瀬谷区肢体障害者福祉協会	39,000	瀬谷区シニアクラブ連合会	130,000	すくすく	25,000
グループ 男の手貸し	200,000	アイの会	15,000	にこにこ会	60,000	瀬谷区障害者ふれあい交流会	120,000	瀬谷区障害者ふれあい交流会	120,000	子育てサークル たんぽぽ	25,000
配食サービス「たんぽぽの会」	198,000	コスモサロン	70,000	国際交流Seya	16,000	瀬谷区子ども会育成連絡協議会	100,000	瀬谷区子ども会育成連絡協議会	100,000	子育てサークル だるまの会	18,000
配食サービス「いなほの会」	198,000	菜菜友会	64,000	サポートクラブ ニュータウン	16,000	瀬谷区ふれあい食事連絡会	45,000	瀬谷区ふれあい食事連絡会	45,000	カスターネット	18,000
配食サービス「はあと」	198,000	カフェ・すずらん	60,000	音楽のたまはこ	70,000	一般財団法人横浜母子子育て福祉会 瀬谷支部	45,000	一般財団法人横浜母子子育て福祉会 瀬谷支部	45,000	ありんこくらぶ	20,000
配食サービス「かわい」	198,000	モボ・モガ 喫茶	60,000	相沢ふれあい食事会	65,000	瀬谷区遺族会	25,000	瀬谷区遺族会	25,000	ピッコロ	15,000
配食サービス「火曜の会」	198,000	サロンさわやか	55,000	阿久和南部高齢者食事会	65,000	瀬谷区遺族会	25,000	瀬谷区遺族会	25,000		
配食サービス「木曜の会」	189,000	ふれあいサロン下瀬谷	45,000	阿久和北部お楽しみ食事会	65,000	瀬谷区遺族会	25,000	瀬谷区遺族会	25,000		
宮沢配食部会	40,000	ほっと三ツ境	43,000	瀬谷第一あじさい会	65,000	瀬谷区遺族会	25,000	瀬谷区遺族会	25,000		
街のつどいの広場 ほっとカフェ	220,000	瀬谷どんぐりの会	40,000	すみれ会(ふれあい給食)	65,000	瀬谷区遺族会	25,000	瀬谷区遺族会	25,000		
配食サービス「ひまわり」	198,000	喫茶だんらん	60,000	本郷あじさい会	65,000	瀬谷区遺族会	25,000	瀬谷区遺族会	25,000		
おとなり会	70,000	三ツ境MAX	60,000	にほんごせや	46,000	瀬谷区遺族会	25,000	瀬谷区遺族会	25,000		
相沢ふれあいサロンI	70,000	MIX-F-C	60,000	子育てサロンえむ	36,000	瀬谷区遺族会	25,000	瀬谷区遺族会	25,000		
相沢ふれあいサロンII	70,000	ジャンプ	45,000	交流フェスティバル実行委員会	40,000	瀬谷区遺族会	25,000	瀬谷区遺族会	25,000		
このは会	70,000	瀬谷区肢体障害者福祉協会	39,000	かたり部「わ」の会	40,000	瀬谷区遺族会	25,000	瀬谷区遺族会	25,000		
ゆうゆうサロン富士見台	70,000	瀬谷区障害者団体連絡協議会	45,000			瀬谷区遺族会	25,000	瀬谷区遺族会	25,000		
阿久和生生活ハビリはまなすの会	70,000	原は親の会	45,000			瀬谷区遺族会	25,000	瀬谷区遺族会	25,000		
宮沢ひまわり会	70,000	E:その他福祉団体及びボランティア活動の連絡会助成				瀬谷区遺族会	25,000	瀬谷区遺族会	25,000		
あやめ会	70,000	瀬谷区シニアクラブ連合会	130,000			瀬谷区遺族会	25,000	瀬谷区遺族会	25,000		
ミニデイほのほのサロン	70,000	瀬谷区障害者ふれあい交流会	120,000			瀬谷区遺族会	25,000	瀬谷区遺族会	25,000		
ひよこサロン	70,000	瀬谷区子ども会育成連絡協議会	100,000			瀬谷区遺族会	25,000	瀬谷区遺族会	25,000		
お仲間サロンひなたぼっこ	70,000	瀬谷区ふれあい食事連絡会	45,000			瀬谷区遺族会	25,000	瀬谷区遺族会	25,000		
サロンふらっと宮沢	70,000	一般財団法人横浜母子子育て福祉会 瀬谷支部	45,000			瀬谷区遺族会	25,000	瀬谷区遺族会	25,000		
サロン瀬谷戸運営委員会	70,000	瀬谷区遺族会	25,000			瀬谷区遺族会	25,000	瀬谷区遺族会	25,000		
ほっとサロンゆうあい	70,000	瀬谷区遺族会	25,000			瀬谷区遺族会	25,000	瀬谷区遺族会	25,000		
ゆうきりサロン	70,000	瀬谷区遺族会	25,000			瀬谷区遺族会	25,000	瀬谷区遺族会	25,000		
ユートピアすこやかサロン	70,000	瀬谷区遺族会	25,000			瀬谷区遺族会	25,000	瀬谷区遺族会	25,000		
元氣倶楽部	70,000	瀬谷区遺族会	25,000			瀬谷区遺族会	25,000	瀬谷区遺族会	25,000		
ひなた山サロン井戸端	70,000	瀬谷区遺族会	25,000			瀬谷区遺族会	25,000	瀬谷区遺族会	25,000		
南部にこにこサロン	70,000	瀬谷区遺族会	25,000			瀬谷区遺族会	25,000	瀬谷区遺族会	25,000		
歌声ラウンジ宮沢	70,000	瀬谷区遺族会	25,000			瀬谷区遺族会	25,000	瀬谷区遺族会	25,000		
サロンよってってA	70,000	瀬谷区遺族会	25,000			瀬谷区遺族会	25,000	瀬谷区遺族会	25,000		
サロンよってってB	70,000	瀬谷区遺族会	25,000			瀬谷区遺族会	25,000	瀬谷区遺族会	25,000		
楽老ハイジ自治会 楽老サロン	70,000	瀬谷区遺族会	25,000			瀬谷区遺族会	25,000	瀬谷区遺族会	25,000		

せやまる・ふれあい館

●アクセス
相鉄本線「三ツ境駅」下車 徒歩12分
または、三ツ境駅北口より相鉄バスにて「中丸」バス停下車 徒歩約5分

●駐車場
26台 ※障がい者用駐車場2台
※台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

開所時間

■横浜市瀬谷区社会福祉協議会 月～金曜日 / 9:00～17:00

■瀬谷区ボランティアセンター 月～土曜日 / 9:00～17:00

■瀬谷区福祉保健活動拠点「パートナーせや」 月～土曜日 / 9:00～21:00 日曜日・祝日 / 9:00～17:00 (年末年始を除く)

編集後記

ほのぼのせや第50号をお届けします。1面に新しい支援体制が紹介されています。実施状況を、逐次お知らせします。今年には天候不順で、台風も多発し、被害甚大です。7月末、相模原市で衝撃的な事件が発生しました。人のこころと世のなかの安寧を祈ってやみません。力を合わせ、みんなが幸せを実感できる瀬谷をめざしましょう。(米倉 令二)

委員長 ● 遠山 丈晴 (瀬谷第四地区民児協)
副委員長 ● 紅林 千津子 (相沢地区民児協)
林 茂 (南瀬谷地区社協) / 米倉 令二 (瀬谷区障害者団体連絡協議会)
飯塚 陵子 (ワーカースわくわく)

福祉は笑顔・スマイルで!

瀬谷区民のみなさま、こんにちは! この度、瀬谷区社会福祉協議会会長に就任いたしました、宮沢地区の福田愛一郎でございます。相原信行前会長の後任として、微力ながら地域福祉の発展に尽力してまいります。みなさまのご指導、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

さて、少子高齢化社会が叫ばれてから数年を経過しておりますが、その後の高齢化率は年々増加して25.9% (瀬谷区) を超えている現状のなか、さまざまな生活課題が、今日的な社会・経済情勢のなかで浮き彫りになってきています。まさに地域における社会福祉のニーズは高まるばかりで、それこそが地域福祉の担い手となる地区社協やボランティアのみなさんが、それぞれの地域のなかで活躍されていることに、この場をお借りして敬意を表し、感謝を申し上げます。ありがとうございます。

私の福祉に対するモットーは、「笑顔・スマイル」にあります。「笑う門には福来る」ではありませんが、笑顔で寄り添うことで相手は和やかになるものです。これからも地域でのさまざまな活動のなかで、楽しく・和やかにボランティア活動を行いたいと思います。笑顔・スマイルを忘れずに、これからもよろしくお願い申し上げます。



「生活支援体制整備事業」を推進します!!

単身世帯等が増加し、支援を必要とする軽度の高齢者が増加するなか、生活支援の必要性が増えてきます。

そこで **住み慣れた地域で自分らしく**生活を営むことができるように、生涯現役社会の実現に向けた「誰もが参加できる地域づくり」と、地域、NPO、企業などさまざまな人たちが「連携、協力し助け合える関係づくり」を目指して活動を進めていくのがこの事業です。

わたしたち生活支援コーディネーターが地域づくりを支援します。

生活支援コーディネーターには、ケアプラザエリアごとに活動するコーディネーターと、区域で活動するコーディネーターがいます。

●ケアプラザエリアで活動する、生活支援コーディネーターの役割
各ケアプラザに1名配置され、日常生活圏域(中学校区域)の地域活動の支援や、社会資源の情報提供、地域の話し合いのサポートなどを行います。

●区域で活動する、生活支援コーディネーターの役割
瀬谷区社会福祉協議会に1名配置され、区域で活動している団体への支援や、NPO、企業とのネットワーク作り、さらに、さまざまな団体と連携した地域の資源作りなどを行います。



瀬谷北部
瀬谷第二
瀬谷第三
瀬谷第四
瀬谷第二
宮沢
阿久和北部
阿久和南部

中屋敷地域 ケアプラザ 野口
瀬谷区社協 丸山
二ツ橋第二地域 ケアプラザ 村上
下瀬谷地域 ケアプラザ 藤波
阿久和地域 ケアプラザ 齊藤
二ツ橋地域 ケアプラザ 甲賀

瀬谷区では、こんな取り組みを考えています。

- まずは...**
- 生活支援コーディネーターが地域の行事やサロンにおじゃまして、活動の様子についてお話を伺います。
 - 今ある地域の社会資源の情報を調査、整理します。
- さらに...**
- 地域の現状や、困りごとを整理して、地域がよりよくなるための支援の方法を考えます。
 - 地域、ボランティアグループ、NPO、企業などとのネットワークをつくり、地域のお困りごとの解決に向けた具体的な話し合いを進めていきます。
 - 今ある地域の社会資源の情報を一覧表にまとめ、必要な人に必要な情報が届くようにします。

東日本復興支援
ボランティア
バス報告
第9弾

ボラバス
5年間の
あゆみ



そして6年目 現地のの方々による「忘れないで」という想い

平成28年7月29日(金)
～7月31日(日)
2泊3日(車中1泊)

参加40名
(うち単人高校の
生徒16名、
他校の生徒1名、
子ども3名)



ボランティアバスも今年で6年目です。初めはガレキの撤去や海岸清掃、復興支援のイベントのお手伝いなどを行ってきました。少しずつ復興が進み、今は被災地を忘れない、震災を風化させないために活動を行っています。今年も、昨年と同じ鶴住居地区の仮設住宅で生活している皆さんとの交流や、震災学習列車に乗車し、語りべさんに当時のお話を伺いました。参加した子どもたちは、夏のビーチ雪合戦に参加し、現地の野球少年との交流を楽しみました。

ボランティアバスに参加してみてもいいかな

震災列車で「釜石では、普段の行っている防災教育が活かした」という話を聞き、普段なかなか想像しにくい震災をどのように意識して考えられるかが、実際に自分の命を救うことにつながることを実感した。

昨年、一緒におにぎり作りをした人たちが、「遠いところからきていただき、感謝しています」と言ってもらえ、元気な姿を見ることができてとても安心した。

家の数も多くなっていて、復興も確かに進んでいるようだが、まだまだ仮設住宅にはたくさんの方が生活している。

「仮設住宅は狭くて大変。でも、こうやって忘れないで来てくれるのは嬉しい。」その言葉にほっとし、この先もこの人たちに寄り添っていくために、ボランティアバスを継続していかなければ、と思った。帰り際、「来年も元気に会いに来るからね」と言って別れたので、この約束を果たさなければ、と思う。



夏のビーチ雪合戦に参加しました。子どもたちの表情は笑顔でした。帰り際、地元の子もたちと「また会いましょう」と声をかけあっていました。



高校生ボランティアも、先輩から後輩へ活動のリレーがされています！



焼きそば、焼きおにぎり、横浜から持参したシューマイは好評でした。

義援金の報告 熊本地震災害義援金 受付期間：平成28年4月15日(金)～平成29年3月31日(金)



★瀬谷区での義援金受付・送金状況★(平成28年8月末現在)
自治会・町内会関係 52件、個人・団体等 33件
総額 **3,222,723円** 日本赤十字社神奈川県支部へ送金しました。

義援金 被災者のお見舞い、生活支援に

被災者に直接届けられる支援が「義援金」です。日赤や中央共同募金会などの義援金受付団体に託された義援金は、被災自治体に組織される配分委員会に送金され、同委員会で定める配分基準(被害程度に応じて決定)に従って被災者に届けられます。日赤などの義援金受付団体では、手数料などをいただくことなく、全額を配分委員会に送金します。寄せられた義援金の100%が被災者に届けられる仕組みです。日赤が行う被災地での救護活動や救援物資の配布は、もちろん無料です。では、その資金はどこから出ているのでしょうか。答えは、皆さまから寄せられる活動資金です。私たちは、この活動資金に支えられ、日々の活動に取り組んでいます。活動資金の寄付は、①赤十字の理念と活動に賛同し、年間500円以上の資金協力をいただく「赤十字社員」となる、②任意の金額を寄付いただく、の二つです。5月の赤十字運動月間中はもちろん、年間を通じて受け付けています。



“旬を楽しむ400円レシピ”
がパワーアップします!

瀬谷区ふれあい食事連絡会の皆さんが、日々の活動で使用している四季折々の32のお料理を紹介したレシピ集が発行されてから、早いもので4年が経ちました!そして、今回新たに、春夏秋冬2種類ずつのレシピが増えてパワーアップします!このレシピ集は、1人分の材料で紹介されていて、料理の苦手な人でも作れるメニューがたくさん掲載されています!ぜひご家庭に1冊!常備本として置いてみませんか!



瀬谷区社協では、このレシピ集を使って
こんな活動をしてみました!

子育てサポートシステムの会員と、レシピ集を作成したボランティアの方々が、一緒に料理を楽しみました!

- ★参加者からの感想
初めてアジの三枚おろしをやりました。教えてもらってなんとかできました!
- ★ボランティアからの感想
お嫁さんと一緒にキッチンに立っているみたいで楽しかったわ!

小規模多機能型
居宅介護 わくわくの里で実際に
作って食べていただきました!

★作った人から感想
料理の写真が小さく、文字が多かったので作ってみよう!という気になれなかったが、実際に作ってみると作りやすく、使用する調味料もシンプルで短時間で料理することができた。1品足りない時など、単品での活用もしていきたい。食べやすく、おいしい料理でした。



- ★食べた人から感想
とてもおいしかったです。
- ★編集委員から
瀬谷区内の他の団体でも料理教室を実施している。もっと、区内で食について活動する団体が連携してこのレシピ集を有効活用し、アピールできるといいと思う。(飯塚編集委員)

こんなアレンジ調理も

レシピ集では、デザートはパイナップルですが、高齢者にはちょっと食べにくいので、杏仁豆腐に変えたり、調理後に細かく刻んだり、おかゆにしたり、アレンジしてみました。

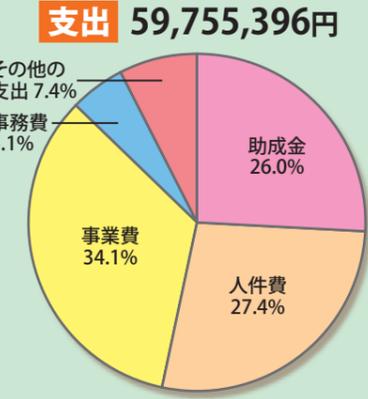
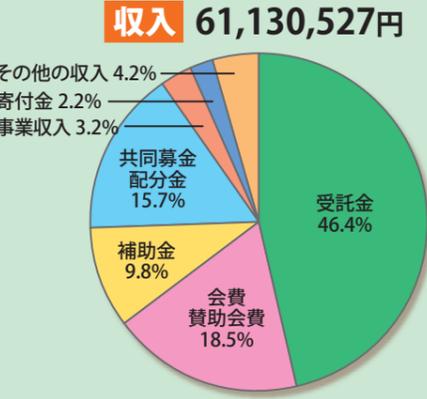


- デザートを杏仁豆腐にしました
- メインの鶏ササミフライを食べやすい大きさにカットしました
- ご飯を食べやすいおかゆに変えました

●レシピ集改訂版は… 11月中旬販売予定!! 1,029円(税込) 問合先 瀬谷区社協窓口まで ☎361-2117

平成27年度
瀬谷区社協
決算報告

皆様からのご協力を受けて、瀬谷区社協は様々な事業を展開しています。今後ともご指導のほどよろしくお願いします。



「介護の日」
施設見学会を
実施します!
日程 ● 11月11日(金)
場所 ● 区内特別養護
老人ホーム
主催 ● 瀬谷区社協
施設分科会
※詳細については、
お問い合わせください
電話:361-2117
FAX:361-2328

まだ使える 学用品を活かす「リユース」 本紙No.49でお願いをしたところ、ノート、色鉛筆、鉛筆、定規、クリアファイルなどたくさんのご協力をいただきました。ありがとうございました。